

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

京都第二赤十字病院では、日本循環器学会主導の以下の研究に協力をしております。この研究についてご質問等がございましたら、最後に記載しております[問い合わせ先]までご連絡ください。

[研究の名称]

レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究

[対象となる方]

本研究では、2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に、循環器疾患診療実態調査(JROAD)の対象施設に循環器疾患で入院されたすべての患者さんです。

[研究期間]

予定研究期間：研究許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021 年 6 月 30 日）」を守り、一般社団法人日本循環器学会の倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、[問い合わせ先]までご連絡ください。

[データの保存・管理]

収集した元データは国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部にて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[外部機関からの情報提供]

日本循環器学会との共同研究機関として国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部は、日本循環器学会の教育研修施設の調査協力施設の中からレセプトの提供に同意した施設より上記の情報の提供を受けます。

[学術研究目的による外部機関への情報提供]

本研究で得られた試料・情報については、日本循環器学会員が広く循環器診療の質の向上につながる学術目的の研究施行のために使用することができます。その中には学会員との共同研究としての民間による学術目的の研究も含まれます。学術目的の研究を実施する場合には、研究者は日本循環器学会の IT/DB 部会に申請し承認を得る必要があります、そのうえで試料・情報は研究者（研究実施機関）へ提供されます。

提供される情報項目は、DPC・レセプト情報の性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名、入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、入院中に使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用です。

[研究組織]

研究代表者：日本循環器学会 IT/DB 部会 部会長 的場 聖明

研究実施機関：当院を含む全国 800 施設の JROAD 調査施設

[試料・情報の利用の停止（受付方法含む）]

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の[問い合わせ先]にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

京都第二赤十字病院 循環器内科 部長 白石 淳

電話 075-231-5171（代表）

JROAD 事務局

国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

電話 06-6170-1070 dpc-jroad@ml.ncvc.go.jp